



平成 29 年 8 月 7 日  
国際農林水産業研究センター  
農 研 機 構

## JIRCAS-NARO 国際シンポジウムを開催 「農業分野における温室効果ガス排出削減」

### ポイント

- ・ 8 月 31 日 (木曜日) に、国際農林水産業研究センター (JIRCAS) と農研機構 (NARO) は、つくば市において、表記の国際シンポジウムを開催します。
- ・ 農業分野の温室効果ガスに関する国際研究ネットワークによる研究活動と研究成果について、日本とアジアでの取り組みを中心に紹介します。

### 概要

農業分野からの温室効果ガス排出量は、世界全体の排出量の約 4 分の 1 を占めています。農業分野における温室効果ガス排出量の大幅削減を目指し、各国政府の合意に基づく国際研究ネットワーク「農業分野の温室効果ガスに関するグローバル・リサーチ・アライアンス (GRA)」が組織されました。GRA は、畜産、農地、水田等の研究グループを構成して国際的な共同研究とその成果の社会実装のための活動を進めています。

本シンポジウムでは、8 月 29～30 日に日本で GRA 理事会が開催されるのに合わせ、世界各国からの理事会出席者と国内の研究者、専門家、民間、一般の方に参加いただき、日本とアジアにおける成果を中心に、GRA の研究活動をご紹介します。

1. 開催日時：平成 29 年 8 月 31 日 (木曜日) 9:30 ～ 17:15
2. 開催場所：つくば国際会議場 (エポカルつくば) 中ホール 200  
〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3
3. 内容等：別紙をご覧ください。また、以下の URL からもご覧ください。  
<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2017/07/076305.html>
4. 主催(共催)：国際農林水産業研究センター (JIRCAS)、農研機構 (NARO)
5. 使用言語：英語 (日本語同時通訳があります)
6. 参加費：無料
7. 参加方法：事前参加登録をお願いします。  
8 月 21 日 (月曜日) までに、参加申込みページ  
(<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/jircas/gra>) から、  
参加される方のお名前や連絡先、所属等をお知らせください。

### 問い合わせ先

開催事務局：農研機構農業環境変動研究センター 温暖化研究統括 八木一行  
E-mail: [niaes-GRA@ml.affrc.go.jp](mailto:niaes-GRA@ml.affrc.go.jp)  
広報担当者：同 企画連携室広報プランナー 大浦典子  
TEL 029-838-8191 FAX 029-838-8199  
E-mail [niaes\\_kouhou@ml.affrc.go.jp](mailto:niaes_kouhou@ml.affrc.go.jp)

本資料は筑波研究学園都市記者会、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブに配付しています。

# JIRCAS-NARO 国際シンポジウム 「農業分野における温室効果ガス排出削減」

開催日時：平成 29 年 8 月 31 日(木曜日) 9:30~17:15

開催場所：つくば国際会議場(エポカルつくば) 中ホール 200  
(305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3)

主催(共催)：国際農林水産業研究センター(JIRCAS)、農研機構(NARO)

協賛：農林水産省農林水産技術会議事務局

使用言語：英語(日本語同時通訳あり)

## 講演内容

9:30 開会挨拶、歓迎挨拶

### 基調講演 (9:50 - 10:50)

農業と気候変動: 挑戦から問題解決へ

Jean-Francois Soussana (フランス国立農学研究所)

つくりながらまもる: GRA における研究活動の概要

八木一行 (NARO 農業環境変動研究センター)

### 講演:

#### セッション 1: 畜産研究 (11:05 - 12:20)

熱帯における畜牛のメタン排出とエネルギー利用

Kritapon Sommart (タイ・コンケン大学)

反すう家畜からのメタン排出を緩和する新たな飼料添加剤

小林泰男 (北海道大学)

ブタ排泄物浄化過程における一酸化二窒素、メタンおよびアンモニア排出緩和の取り組み

長田 隆 (NARO 畜産研究部門)

#### セッション 2: 水田研究 (13:30 - 15:10)

東南アジアの灌漑水田における AWD 水管理による温室効果ガス排出削減

南川和則 (NARO 農業環境変動研究センター)

水稲作を基盤とするメコンデルタ農業システムにおける温室効果ガス排出削減

宝川靖和 (JIRCAS)

水稲栽培における温室効果ガス排出削減に関する国際稲研究所の取り組み

Bjoern Ole Sander (国際稲研究所)

ラテンアメリカ・カリブ海地域における灌漑水田を対象とした気候変動緩和策の進展

Ngonidzashe Chirinda (国際熱帯農業センター)

#### セッション 3: 農地および統合研究 (15:25 - 17:05)

日本の農地土壌における炭素蓄積と温室効果ガス排出緩和ポテンシャル

岸本(莫)文紅ほか (NARO 農業環境変動研究センター)

農業からの温室効果ガス排出を緩和するための生物的硝化抑制技術

Guntur V. Subbarao (JIRCAS)

アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ(WGIA)の紹介

伊藤 洋 (国立環境研究所)

気候変動対応型農村経営(Climate-Smart Village): アフリカ農業における気候変動を緩和するための総合的なスケールアップ・アプローチ

Robert B. Zougmore (国際半乾燥熱帯作物研究所)

17:05 閉会挨拶

参加費：無料

参加登録：

8月21日（月曜日）までに、参加申込みページ

(<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/jircas/gra>) から、参加される方のお名前、連絡先、所属等をお知らせください。

開催事務局・問い合わせ先

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

農研機構農業環境変動研究センター

JIRCAS-NARO 国際シンポジウム事務局

E-mail: [niaes-GRA@ml.affrc.go.jp](mailto:niaes-GRA@ml.affrc.go.jp)